【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和5年12月21日(2023.12.21)

【国際公開番号】WO2023/008581
【出願番号】特願2023-538651(P2023-538651)
【国際特許分類】
Ａ２３Ｄ　7/005(2006.01)
Ａ２３Ｌ 13/00(2016.01)
Ａ２３Ｌ 13/40(2023.01)
Ａ２３Ｌ 29/256(2016.01)
Ａ２３Ｊ　3/22(2006.01)
Ａ２３Ｊ　3/00(2006.01)
Ａ２３Ｌ 29/231(2016.01)
Ａ２３Ｌ 29/20(2016.01)
【ＦＩ】
Ａ２３Ｄ　7/005
Ａ２３Ｌ 13/00　　Ｚ
Ａ２３Ｌ 13/40
Ａ２３Ｌ 29/256
Ａ２３Ｊ　3/22
Ａ２３Ｊ　3/00　５０３
Ａ２３Ｌ 29/231
Ａ２３Ｌ 29/20

【手続補正書】
【提出日】令和5年11月2日(2023.11.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
融点が０．１℃以上である油脂を含有する粒状体と、
陽イオンで架橋された可食性のイオン架橋性ポリマーと、を含み、
前記粒状体の平均粒径が５０μｍ以上５００μｍ以下である脂肪塊組成物。
【請求項２】
界面活性剤を含有し、
前記イオン架橋性ポリマーと、前記界面活性剤の親水部と、のＨＳＰ距離が１０以下である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項３】
前記イオン架橋性ポリマーを含有するゲルを含み、
前記粒状体の体積に対する、前記ゲルの体積が１０％以上３００％以下である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項４】
厚さ２ｍｍ、縦の長さ：横の長さの比＝１：１、かつ２ｇの脂肪塊組成物を９０℃のホットプレートで５分間加熱した後、加熱後の前記脂肪塊組成物の表面から厚さ方向に３００ｇ／ｃｍ^{2}の圧力で１分間加圧した場合において、加熱前の前記脂肪塊組成物に含有される前記油脂の量に対する、加熱後の前記脂肪塊組成物の加圧時に加熱後の前記脂肪塊組

成物から放出された液体の量が３０質量％以上である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項５】
前記粒状体の粒径のＣＶ値が３０％以下である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項６】
前記油脂の融点が１℃以上３０℃以下である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項７】
前記油脂がココナッツ油、オリーブ油、パーム油、キャノーラ油、及びオレイン酸から選択される少なくとも１種である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項８】
前記粒状体が水を含有する請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項９】
シート状であり、厚さが０．５ｍｍ以上である請求項１に記載の脂肪塊組成物。
【請求項１０】
タンパク質を含む赤身様部分と、
請求項１～請求項９のいずれか１項に記載の脂肪塊組成物と、を含む代替肉。